

争議発生ノ 事業場名	甲州川崎村 共同石炭株式会社 島 回 炭 坑		生 産 品 類	石炭採掘	
	男	女		計	男
労働者総数	三一八	一七〇	四八八	人	員
争議発生 年月日	六月十五日		争議解決 年月日	六月十八日 (罷業四日間)	
争議発生ノ 機又ハ誘因	組合加盟者八名ヲ解雇セルニ依ル				
要 求	一 解雇手当ノ制定 二 三年未満ハ一年ニ對スル十日分 四五年未満ハ二年ニ對スル十五日分 三 十年未満ハ 〃 〃 三十日分 四十年以上ハ 〃 〃 五十日分 四 八時間労働制ノ實施並最低賃銀一円六十銭支給 五 被解雇中七名ノ復職 六 但シ復職要求ニ應ザル場合一日ノ稼働賃銀ヲ向フ六ヶ月ヲ支給スルニ付 七 健康保険組合ヲ設置ノ上保険給付金八月三回支給ノコト 八 五公傷病者治療徹底 九 六入坑中ニ死傷ヲ出シタル場合ハ急遽ニ昇坑シ得ルニ付 十 被解雇者ニ對シ復職ノ義務ヲ負ハルニ付 十一 附帯事項ニ對シ日給ハ支給ノコトニ爭議費用ハ金額会社負担ノコト				

真 要	八 人道ヲ開設スルニ付 九 稼働者ニ對スル圧制行動ヲ絶対ニサマルニ付 十 住宅料半減並断線電線ヲ燃料ニ付會社側ヨリ取換ニ採セラル 十一 坑夫住宅改善並衛生設備ノ完成 十二 争議加入者ヲ絶対封鎖首セサルニ付 十三 附帯事項ニ對シ日給ハ支給ノコトニ爭議費用ハ金額会社負担ノコト
解 決 要 項	一 今回ノ争議ニ閉シ解雇者ヲ出サス 二 調停者ヨリ争議費用トシテ全一対(百七十四)支給 三 被解雇者ノ復職ヲ認メス但シ規定ノ予告手当既取具ハ支給ス 四 健康保険組合制定並保險給付金月三回支拂フ事ニ努カス 五 公私病者ノ治療徹底ニ付ラハ急遽ニ昇坑シ得ルニ付 六 六入坑中ニ公私病者ヲ生シタル場合ハ急遽ニ昇坑シ得ルニ付 七 被解雇者ニ對シ圧制的行動ヲ絶対ニ為ササル様様來ハ尚注意ス 八 住宅改善並衛生設備完成ニ就テ下道ニ考慮ス
備 考	調停者 川崎村助役 伊藤閑次郎 外在労働団体 日本石炭坑夫組合 日本労働総同盟